

平成30年4月

議会報告会資料

上山市議会

総務文教常任委員会

3月定例会では議案5件と追加議案1件を審査いたしました。主な内容は次のとおりです。

一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

平成18年3月に給料表を改定した際の経過措置として、現給保障を行ってきましたが、県人事委員会の勧告に準じて廃止することにしました。ただし、激変緩和措置として、平成30年度に限り新旧給料表の差額の2分の1を支給します。

また、給料表の最高給料月額を超える教員が教育委員会に異動した場合の差額を保障してきたものを、給料、職務の級、期末手当の加算率について県の教育職の給料表を適用します。

市税条例の一部改正

国民健康保険の財政運営が県単位となり、これまでの所得割、資産割、均等割、平等割の4方式だった保険税率の算定方式の中から資産割を除いた3方式によって国民健康保険税が算定されます。

手数料条例の一部改正

500キロリットル以上の準特定屋外タンク貯蔵所と1000キロリットル以上の特定屋外タンク貯蔵所の設置許可申請などへの審査の際の手数料の額を改定します。なお、本市には該当する大きさのタンクはありません。

市営バス運行条例の一部改正

カミンの名称変更に伴い、停留所の名前を「カミン前」から「めんごりあ前」に変更します。

学校施設使用条例の一部改正

上山小学校の屋外運動場の夜間照明施設の使用料を、1時間あたり全灯使用の場合は400円、2分の1使用の場合は200円とします。

追加議案

課設置条例の一部改正

シティプロモーション推進室の新設に伴い、庶務課所管の広報広聴に関する事務を市政戦略課へ移します。また、農林課所管の農業集落排水に関する事業を上下水道課に移します。

※追加議案は、本会議最終日に委員会付託を省略して議場にて議決されました。

産業厚生常任委員会

3月定例会では議案11件と追加議案1件を審査いたしました。主な内容は次のとおりです。

上山市国民健康保険給付基金条例の一部改正

国民健康保険は、これまで各市町村が保険者となって運営してきましたが、平成30年4月からは都道府県と市町村がともに保険者となり、都道府県が国保の財政運営の責任主体となります。

具体的には、保険給付に必要な費用は全額、山形県が上山市に交付金として支払い、上山市は、山形県が算定した国保事業費納付金を納付することになります。

この制度変更に伴い、当初、円滑な保険給付を行うために制定された条例でしたが、「給付」の文言を削除し、「上山市国民健康保険基金条例」に名称を改正しました。

また、取り崩しについては、県への納付金に要する費用に不足が生じた際に充てられるほか、保険税軽減についても必要な場合には充当可能とします。

上山市介護保険条例の一部改正

介護保険法の一部改正に伴い、保険料を改定し円滑な運営を図り、それに必要な改正を行いました。内容は、平成30年度から平成32年度の3年間の保険料率を改定するもので、基準額となる保険料（年額）を65,040円から72,960円に、所得区分による各段階の保険料（年額）については、32,520円～110,568円であったものを、36,480円～124,032円に改定するものです。

また、地域支援事業の任意事業として実施している「紙おむつ支給事業」を継続実施するために、新たに市町村特別給付の規定を設けます。

上山市老人いこいの家設置条例を廃止する条例

上山市老人いこいの家は、昭和49年に老人福祉センターとして中湯の2階に設置されましたが、近年はまったく利用されておらず、平成30年3月末で老人いこいの家の閉鎖合わせ、中湯も閉鎖します。

上山市道路占用料徴収条例の一部改正

道路法施行令の一部改正に伴い、道路占用料を見直すとともに、計算に際して、小数点以下の端数を切り捨てていたものを小数点第3位以下の端数を切り捨てることに改めます。

市道路線の廃止及び認定

東北中央自動車道の整備及び新たなインターチェンジ脇の産業団地造成に伴い、12路線が市道認定されました。このうち、7路線は起点と終点を変更します。

※追加議案は、本会議最終日に委員会付託を省略して議場にて議決されました。

予算特別委員会

3月定例会では平成30年度一般会計当初予算等を審査しました。主な内容は次のとおりです。

結婚・子育て・教育・スポーツ・文化芸術 分野

- 総合子どもセンター事業費（8,484万円）
総合子どもセンター「めんごりあ」の指定管理委託料、一時預かり時間延長（**拡充**）
屋内遊び場の開設（**新規**）等
- 放課後子ども教室推進事業費（969万円）
放課後子ども教室運営 中川小学校区（**新規**）等
- 教育機器整備事業費（499万円）
学力向上を目指した各小学校へのタブレット等ＩＣＴ機器の導入（**拡充**）

健康・福祉 分野

- 温泉健康施設事業費（553万円）
温泉健康施設ＰＦＩ等導入可能性調査（**新規**）
- 健康増進事業費（3,702万円）
各種検診、健康教室、糖尿病予防教室（**新規**）

農林・商工・観光 分野

- 観光施設管理費（9,799万円）
かみのやま温泉観光案内所管理（**新規**）・上山城指定管理委託料・かみのやま温泉源泉掘削及び配湯施設整備事業補助金等
- 有害鳥獣対策事業費（1,945万円）
有害鳥獣捕獲奨励金（**新規**）・狩猟免許取得、銃器等新規購入支援等
- 商業活性化推進事業費（4,784万円）
小規模事業者チャレンジ支援事業補助金（**新規**）・創業支援事業補助金（**拡充**）
商店街魅力発信マップ作成事業補助金（**新規**）等

環境・インフラ・防災・救急 分野

- 市単独消防施設整備事業費（1億8,556万円）
消防隊活動用携帯無線機（**新規**）・無蓋防火水槽の有蓋化、耐震性防火水槽新設解体工事等
- 公共交通事業費（4,849万円）
市営予約制乗合タクシーのエリアの拡大（**拡充**）・市営バスの経路等見直し（**拡充**）等
- 防災対策推進費（4,683万円）
屋外拡声装置整備工事（**新規**）・デジタル防災行政無線移動系整備工事（**新規**）・全国瞬時警報システム（Ｊ－ＡＬＥＲＴ）新型受信機導入（**新規**）等
- コンピューターシステム開発費（1,327万円）
第4次ＬＧＷＡＮ移行市内ネットワーク構成変更業務委託、システム開発等業務委託
三友エンジニア体育文化センター（指定避難所）への公衆無線ＬＡＮの整備（**新規**）

○空家等対策事業費（838 万円）

危険空家解体事業補助（**拡充**）空家等家財類処分費補助（**新規**）

空き家改修設計補助等（**新規**）

自治・国内交流・移住 分野

○移住推進事業費（381 万円）

お試し居住施設の開設（**新規**）・移住体験ツアーの実施等

広報広聴・行財政改革・人材育成 分野

○シティプロモーション推進事業費（1,020 万円）

ファンクラブ設立による魅力ある地域資源等の発信（**新規**）等

平成30年度予算の内訳

（万円）

会計別	30年度 当初予算額	29年度 当初予算額	前年対比 増減(%)
一般会計	142 億 8,000	161 億 8,000	▲11.7
国民健康保険特別会計	33 億 3,000	46 億 3,000	▲28.1
公共下水道事業特別会計	14 億 8,500	14 億 400	5.8
農業集落排水事業特別会計	1 億 4,900	1 億 4,200	4.9
介護保険特別会計	39 億 9,200	38 億 6,600	3.3
浄化槽事業特別会計	1,590	1,530	3.9
施設貸付事業特別会計	5,600	8,500	▲34.1
後期高齢者医療特別会計	4 億 3,700	4 億 0,000	9.3
産業団地整備事業特別会計	5 億 8,500	8,100	622.2
合計	243 億 2,990	268 億 330	▲11.1

水道事業会計	収益的	収入	8 億 1,900	8 億 3,100	▲1.4
		支出	8 億 800	8 億 2,800	▲2.4
	資本的	収入	1 億 7,600	9,200	91.3
		支出	4 億 4,300	3 億 5,900	19.8